

令和5年度 愛知県立古知野高等学校 学校経営方針

1 校訓

「 向学 礼節 健康 」

2 教育目標

教育基本法の精神にのっとり、国家及び国際社会に役立つ、心身ともに健康で活力ある青少年を育成する。

向学：勉学にはげみ、知性と技術を磨く

礼節：礼節を重んじ、心ゆたかな生活をきずく

健康：体をきたえ、たくましく生きる力を培う

3 スローガン

〔 生徒から募集した言葉 〕

“ 輝望の華を咲かせよう ～ 未来へつなぐ架橋 ～ ”

〔 ホームページ(<https://kochino-h.com>)に掲げた言葉 〕

“ 未来はここにある 明日をともに創ろう ” (トップページ)

“ 未来を創造する古知野高校 We create the future ! ” (校長挨拶の言葉)

〔 70周年のスローガン：生徒から募集した言葉 〕

“ 笑顔の花を咲かせよう ! ”

4 重点目標

- (1) 基本的生活習慣の確立
- (2) 道徳教育・人権教育の推進
- (3) 授業と家庭学習の充実
- (4) 進路実現に必要な能力の育成
- (5) 産業の複合化への対応と職業教育の充実
- (6) 特別支援教育の充実
- (7) 部活動・生徒会活動の充実
- (8) 読書活動の推進
- (9) 教育活動の効果的な広報
- (10) ワークライフバランスに配慮した職場環境づくり
- (11) 生徒指導の充実

〔参考〕令和4年度の重点目標

- 1 基本的生活習慣の確立
- 2 道徳教育の推進
- 3 授業と家庭学習の充実
- 4 進路実現に必要な能力の育成
- 5 産業の複合化への対応と職業教育の充実
- 6 特別支援教育の充実
- 7 部活動・生徒会活動の充実
- 8 読書活動の推進
- 9 教育活動の効果的な広報

5 具体的な手立て

- (1) 社会で通用する人材育成（遅刻・欠席指導、校則：就職面接試験が基準）
- (2) 生命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識、人権尊重の意識の育成
- (3) I C T環境の整備、I C Tを活用した学習活動の充実、観点別評価の実施
- (4) 将来の生き方・在り方を考えた進路指導の充実
- (5) グローバル社会に対応できる国際教育の充実
- (6) 組織的な教育相談・特別支援教育の充実
- (7) 生徒が主体的に取り組む部活動・行事の充実
- (8) 読書週間の効果的運用、図書館の環境整備などによって読書活動を充実
- (9) 体験入学・学校見学会の内容の検討、ホームページ・S N Sによる各学科の教育活動の発信、学校案内の見直し
- (10) 業務改善に向けた取組、メンタルヘルス対策、部活動ガイドラインの遵守
- (11) チーム学校による生徒指導体制、「積極的な生徒指導」の充実、校則のホームページへの掲載

6 その他

- (1) 教員研修の一層の充実
いじめ防止対策に係る校内研修、不祥事防止に係る校内研修、緊急時対応など
- (2) 多忙化解消
 - ア 生徒の欠席・遅刻等の連絡システムの導入
 - イ 外部からの電話対応 平日 7：30～19：00
 - ウ 職員室 19：30 施錠
 - エ 校務補助員の採用
- (3) 不祥事防止
SNS（ソーシャル・ネットワーキング・システム：LINE、Instagram など）の適正利用、個人情報の管理、交通安全〔ゆとりある運転、ながら運転厳禁、スリーS運動（Stop Slow Smart）〕など
- (4) あいちラーニング推進事業重点校（令和4・5年度）
I C Tを活用した主体的・対話的で深い学びを推進するための取組に関する研究（昨年度は、商業科・家庭科・福祉科を中心に取り組み、今年度は全教科で取組を行う）